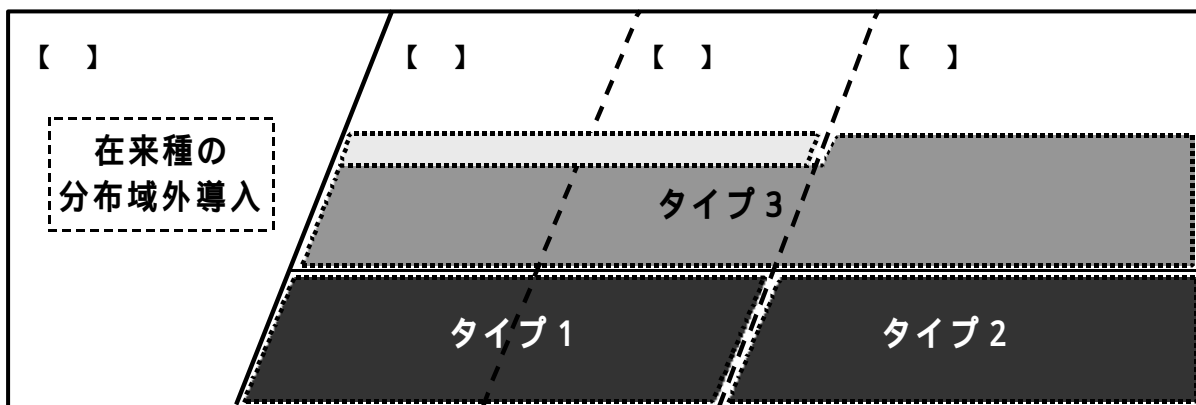


移入種カテゴリー図におけるリスク評価対象区分（案）



- : 生物多様性への影響等が確認されている種（亜種）
- : 生物多様性への影響が生じる懸念が大きい種（亜種）
- : タイプ3で既にリスク評価が行われ承認を受けている種（亜種）

	定義
カテゴリー【 】	在来種
カテゴリー【 】	我が国に定着している種
カテゴリー【 】	我が国に導入されているが、定着していない種
カテゴリー【 】	、 、 に含まれない全ての種



	定義	例
タイプ1	我が国の生物多様性に対して影響を及ぼしていることが確認されている種（亜種）及びその近縁種	カイウサギ、ミシシッピアカミミガメ、オオクチバス
タイプ2	国外において生物多様性に対する顕著な影響が確認されている種であって、我が国の自然環境下において生存する可能性のある種（亜種）及びその近縁種	シリアカヒヨドリ、ミナミオオガシラ
タイプ3	食性、交雑性、移動(拡散)性等から、導入した場合に生物多様性の影響が生じる懸念が大きいものとして指定する分類群に含まれる種 ：指定する分類群は、当面の間、哺乳類、鳥類、爬虫類、両生類、魚類及び昆虫類	カミツキガメ、クワガタムシ類